

# Press Release

2020年11月6日

報道関係者各位

国づくり狂言プロジェクト実行委員会

## ～加藤清正公の土木遺産×新作狂言～ 武将芸能「能楽」で土木の魅力と地域の誇りを発信します！

### 1. 国づくり狂言プロジェクトとは

2019（令和元）年～2021（令和3）年の3年にわたって、愛知で生まれ育ち熊本のまちの基盤をつくった戦国武将“加藤清正公”の功績と、熊本・愛知の交流をテーマに、「清正公さん国づくり狂言 肥後/尾張」を実施します。

#### ① やまかわさとみの新作狂言／戦国武将 加藤清正公の国づくりを新作狂言に！

熊本・愛知の両地域の“まちづくり人”・“子どもたち”・“プロ能楽師”と共に創り上げた狂言で、地域間の交流を深め、「地域の魅力と誇り（シビックプライド）」を後世へと繋ぎます。現在、やまかわさとみ氏は熊本を舞台とした新作狂言「熊本三獣士」を制作しており、プロジェクトの3年目である2021（令和3）年5月に初演を予定しています。

#### ② 加藤清正公の土木遺産パネル展示・シンポジウム

戦国武将／加藤清正の国づくりの足跡が、今も多く残る熊本。その中で土木遺産の数々を紹介し、土木の歴史的魅力と地域づくりのすばらしさを伝えます。

### 2. イベント開催予定

【2020（令和2）年】＜名古屋開催＞

#### ■「清正公の生誕地」尾張で 国づくりトークセッションと新作狂言上演

『みんなで知ろまい！加藤清正公の肥後・尾張での国づくり』

- ・日時：2020（令和2）年12月5日（土）13:30～16:30（12時開場）
- ・場所：名古屋市中村文化小劇場
- ・観覧無料 175名（先着順） ※コロナウィルス感染拡大を防ぐため定員を半分に設定
- ・申し込み ホームページ <https://kunidukuri.jimdofree.com/>  
のお問い合わせフォームから申し込みください
- ・プログラム  
ナビゲーター 秀島栄三（名古屋工業大学大学院教授）

#### ①導入談義

下山浩司（名古屋市中村区長／元名古屋城総合事務所長）

#### ②新作なごや妖怪狂言「冥加さらえ」作：やまかわさとみ

#### ③トークセッション「驚きの偉業を知る」

田中尚人（熊本大学准教授）

島谷幸宏（九州大学大学院教授）

網田龍生（熊本市文化市民局熊本城総合事務所長）

小西恒典（名古屋市秀吉清正記念館学芸員）

- ・ロビー：清正公さん土木遺産パネル展示

■<sup>くまもとさんじゅうし</sup>清正公さん新作狂言「熊本三獣士」の制作開始

あらすじ：清正公さんの傑作土木遺産を何者かが壊しているから

さあ大変！ 『<sup>ふるだぬき</sup>古狸、<sup>しろきつね</sup>白狐、<sup>ろんござる</sup>論語猿』 が直訴しようと登城  
すると、なんとそこにいたのは、悪霊にとりつかれた殿  
様・・・？

★2020（令和2）年11月下旬 メディア発表



山川里海(やまかわさとみ)氏



【2021（令和3）年】<熊本開催>

■熊本城 加藤神社の創建150年に合わせて、下記イベントを開催予定

- ・日時：2021（令和3）年5月23日（日）午後
- ・場所：熊本市 本妙寺（清正公の菩提寺）
- 国づくりシンポジウム熊本・愛知（仮題）の開催
- 清正公さん狂言「熊本三獣士」初演

3. 本年上演する新作狂言

なごや妖怪狂言『冥加さらえ』 作・脚本：やまかわさとみ 型附：佐藤 友彦  
2019・2020監修：十四世 野村又三郎

（あらすじ）

清正公さんのお守役をした河童太郎が、小河童を引き連れて、百年ぶりに下流の里へ下りてきた。龍神から不老長寿の妙薬「人間の尻小玉」集めを命じられた河童たちは、妖怪“おからねこ”と“甘酒女”と手を組んで、川ざらえイベントを企画する。

ばれたら「石にされる罰」におびえつつ、作戦成功！と思いきや・・・。

（出演者）



“河童太郎”  
鹿島 俊裕（和泉流）  
子方指導



“おからねこ”  
井上 松次郎（和泉流）  
重要無形文化財総合認定保持者



“甘酒女”  
十四世 野村又三郎（和泉流）  
重要無形文化財総合認定保持者



“小河童”

(小学生を対象としたオーディション選考)  
※写真は昨年演じた児童



“龍神”

佐藤 融 (和泉流)  
重要無形文化財総合認定保持者



“笛”

竹市 学 (藤田流)  
重要無形文化財総合認定保持者

### やまかわ さとみ (山川里海) の新作狂言について

- 狂言は、650年以上受け継がれた型があり、20～30分の短編劇として、大人から子どもまで笑顔で楽しめる芸能です。
- まちづくり人と共に100年後に残したい地域の魅力(民話・伝承・資産)を再発掘。
- 妖怪・精霊・神様の活躍するストーリーで脚本を創作し、子どもとプロ能楽師の共演を実現。
- 戦国武将がこよなく愛したユネスコ無形文化遺産日本第1号「能楽」の型を用い、独特の世界観を持つ新作狂言。

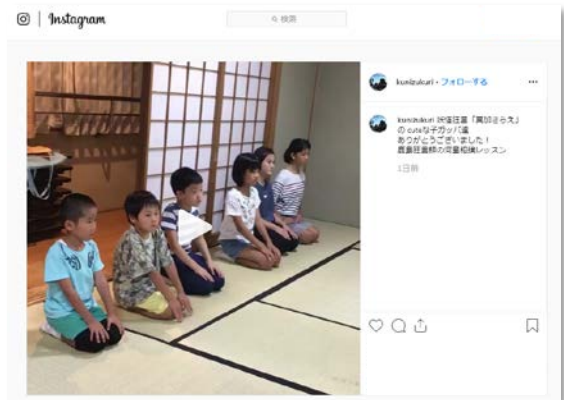
※【賞】日本水大賞、土木広報大賞、市民普請大賞、環境省グッドライフアワード他

★プロジェクトの情報はホームページ、インスタグラムで随時発信していきます。



https://kunizukuri.jimdofree.com/  
https://kunizukuri.jimdofree.com/  
QRコード

👍 インスタグラムでは愛知の子どもたちのお稽古の状況などをご覧いただけます



昨年のお稽古風景

### <国づくり狂言プロジェクトの情報発信>

- ・ホームページ: <https://kunizukuri.jimdofree.com/>
- ・インスタグラム: @kunizukuri

国づくり狂言

検索



## 4. 実行委員会

- 委員長 : 稲垣 直
- 委員 (愛知) : 秀島 栄三 (名古屋工業大学大学院教授)  
林 正章  
森 廣美 (木曾三川子ども狂言クラブ代表)
- 委員 (熊本) : 湯田 崇弘 (加藤神社第13代宮司)  
毛利 秀士 (一新校区自治協議会長)  
牧野 義紀 (私たちの熊本城勉強会)
- 委員 (研究者) : 木村 亮 (京都大学大学院教授)  
島谷 幸宏 (九州大学大学院教授)  
田中 尚人 (熊本大学准教授)
- 委員 (企業) : 竹内 えり子 (株式会社建設技術研究所)  
海津 利幸 (同上)  
増山 淳 (同上)  
桂 謙吾 (同上)  
清水 嘉一 (同上)  
藤原 望 (同上)  
徳本 冬華 (同上)  
高橋 裕美 (同上)

## 5. 2020 (令和2) 年プロジェクトパートナー

- 主催 : 国づくり狂言プロジェクト実行委員会  
公益財団法人 名古屋市文化振興事業団中村文化小劇場  
木曾三川子ども狂言クラブ
- 協賛団体 : 栄伸観光  
FCテック株式会社  
株式会社建設技術研究所  
有限会社しら河
- 助成団体 : アイシングループ、一般社団法人中部地域づくり協会、  
文化庁令和2年度伝統文化親子教室事業、  
The Okura Tokyo Cultural Fund (企業メセナ協議会2021Arts Fund)
- 後援 : 熊本市、津島市、公益社団法人土木学会中部支部、中村区役所、名古屋市、  
公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会、名古屋第一赤十字病院
- 協力 : 加藤家三代ゆかりの地のつどい (熊本県)、篠島まちづくり会、東海熊本県人会、  
豊国神社 (名古屋市)、正悦山妙行寺、津島山妙延寺 (以上順不同)

### 【本件に関するお問い合わせ】

国づくり狂言プロジェクト実行委員会  
kunizukuri2021@gmail.com